

人権教育としての「人間関係づくり」に関する一考察  
～教職員アンケートの分析と、同和教育・人権教育の実践を踏まえて考える～

1	はじめに	1
2	同和教育・人権教育における「集団づくり」の実践の特徴と変遷	
(1)	同和教育・人権教育における「集団づくり」	2
(2)	「集団づくり」にかかわる実践の変遷	3
(3)	「全国人権・同和教育研究大会」から見えてくるキーワード	4
(4)	人権教育としての「集団づくり」に向けて	6
3	学習指導要領と「人権教育の指導方法等の在り方について」他における「人間関係」	
(1)	これまでのとらえ方	7
(2)	学習指導要領における「人間関係」に関する記述について	8
(3)	「人権教育の指導方法等の在り方について」から見えてくること	9
4	「人間関係づくり」の現状と課題	
(1)	「参加体験型学習」の導入	10
(2)	参加体験型の「人間関係づくり」の課題	11
5	「人間関係づくり」アンケート調査について	
(1)	調査方法について	13
(2)	調査結果について	13
(3)	分析結果について	14
(4)	考察	29
6	「人間関係づくり」における課題を解決するために	
(1)	これまでの取組の現状とアンケートから見えてきた課題を解決するために	34
(2)	「人間関係づくり」をより効果的なものにするために	38
(3)	人間関係における「対立」をどうとらえるか	43
7	おわりに	43
	引用・参考文献一覧	45
	註一覧	47
	資料	
	資料1：松原市立布忍小学校において同和教育時代の実践として「集団づくり」に関してまとめた資料	51
	資料2：学習指導要領における「人間関係」の記載に関して（小・中・高・特）	52
	資料3：学習指導要領解説における「人間関係」に関する記載について（小・中・高）	56
	資料4：人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕における「人間関係」「人間関係づくり」「集団づくり」の表記についての分類表	60
	資料5：「人間関係づくり」に関するアンケート 質問紙	61
	資料6：アンケートに関するクロス集計結果	64
	資料7：アンケートに関するカイ2乗検定及び分散分析結果	66